



# しほく

カネエスローガン  
新世紀

明日につなごう

奉仕の輪

**We Serve**

LIONS CLUBS INTERNATIONAL  
DIST.336-A  
2017-2018



ライオンズクラブ336-A地区合同奉仕活動

# 子どもたちの命を災害から守ろう





## ライフジャケット先行贈呈

担当R

贈呈式日

贈呈学校名

8 R	1月9日	和田島小学校 (小松島市和田島町)
4 R	1月17日	直島小学校 (香川県香川郡直島町)
3 R	1月24日	川之石小学校 (八幡浜市保内町)
6 R	1月27日	興津小学校 (高知県高岡郡四万十町)
1 R	1月22日	下灘小学校 (宇和島市津島町)
1 R	1月22日	翠小学校 (伊予市双海町)
1 R	1月22日	由並小学校 (伊予市双海町)
9 R	1月19日	長原小学校 (徳島県板野郡松茂町)
7 R	2月22日	浦戸小学校 (高知県浦戸)
6 R	2月27日	宇佐小学校 (土佐市宇佐町)
6 R	2月27日	新居小学校 (土佐市新居)



## contents

ライオンズクラブ 336-A 地区合同奉仕活動  
子どもたちの命を災害から守ろう

ライフジャケット先行贈呈	1
ガバナー所感	2
贈呈式を実施	4
わがクラブレポート	6
クラブ自慢のアクティビティ	
我がクラブが迎えた新会員	16
YCE ウィンターキャンプ	21
クラブ周年事業	26
第3回キャビネット会議	27
地区大会分科会活動事例発表テーマ	28

表紙写真撮影  
江富久雄 (北島ライオンズクラブ)

地区ガバナー所感

## 子どもの笑顔が、私たちの喜び

ライオンズクラブ国際協会336-A地区

地区ガバナー 川辺信郎

336-A地区合同奉仕活動「四国の子どもたちにライフジャケットを贈ろう」の経過報告に当たって、まずもって145全クラブ及び6000余名の会員の皆様の温かいご理解、ご支援並びにご協力をいただきましたことに深く、深く感謝とお礼を申し上げます。

誠にありがとうございます。

「いただいたライフジャケットは、特に水泳の時間などに使い方の練習をします。今日を機に津波や地震について学習し、命を守ることにつなげていきます」（和田島小学校6年井村海来くん）

「地震が起き、津波が襲ってきそうないざという時に、私たちの命を守るために役立てたいです」（直島小学校3年岡本咲恵さん）

ご紹介いたしましたのは、1月9日と17日に先行して開催された8Rと4Rの贈呈式における児童を代表しての挨拶（決意表明）です。両校ともに試着後の子どもたちの笑顔が、テレビや新聞等で報道されました。

会員の皆様の賛同のもとにこの事業を推進し、ここまで漕ぎ着けることができたこと、子どもたちの笑顔が見られたことは、私の喜びでした。ご臨席された会員以外の関係者の皆様も子どもたちの笑顔に、ライオンズクラブの奉仕の喜びを感じられたのではないかと推察するとともに、貴重なひと時を共有することができました。





振り返ってみますと、2016年11月の第2回キャビネット会議で真鍋方バナーのお許しを得て、この事業を提案させていただきました。翌年7月の第1回キャビネット会議で承認を得るとともに、本事業への理解度を高めるために全リジョンでの説明会を開催しました。その後、事業のより具現化を図る目的で各リジョンの代表者、主としてリジョン・チェアパーソンとゾーン・チェアパーソンで構成する特別委員会による打ち合わせ会を6回開いてきました。この間には各クラブの会長をはじめ役員の皆様方から叱責を含め多くのご意見をいただきました。

幸いにも各リジョンの代表者の熱意とこの事業への情熱で、よき方策の創生と実効性のある具現策が生み出され、ライフジャケットに「子どもたちの命を災害から守ろう」と記すことも決まり、先行贈呈式まで進展してきたところです。このような状況下において、とりわけ2Rと5Rのクラブ会長はじめ会員の皆様、石川正人・石川裕の両リジョン・チェアパーソンと5名のゾーン・チェアパーソンのご労苦と温かいご勇断に対し、地区を代表して敬意を表します。

ナレッシュユ・アガワル国際会長が主導する「奉仕の力 団結の力 行動の力」の三つを原動力として、四国のライオンズクラブが、本事業に集結することができたことを、皆様とともに喜び合いたいと思います。

動けば何かが変わります。そして、クラブのステップアップにつながります。

結びに会員の皆様の温かいご支援、ご協力により徳島キャビネットも4分の3期が経過しようとしています。地区役員、地区委員、クラブ会長のリーダーシップと情熱に感謝申し上げ、合同奉仕活動「四国子どもたちにライフジャケットを贈ろう」の所感とさせていただきます。ありがとうございます。



# 一人ひとりの力は弱くても 子どもたちの命を災害から守ろうと ライオンズクラブが結束して

8 R-1 Z-ZC

井村 保裕 (小松島ライオンズクラブ)

花を添えてくれた。

8 Rのライフジャケット贈呈式を平成30年1月9日に、小松島市立和田島小学校にて開催した。川辺方バナーはじめキャビネット役員、8 Rの仁木RCはじめ地区役員、各クラブ会長、協力いただいた小松島LCの会員、徳島県の森本教育委員会次長、小松島市の吉岡教育長、和田島小学校教の職員や児童など総勢198人の参加により盛大に開催することができた。

和田島小学校は小松島市の南部、紀伊水道に面しており、近い将来に起こる南海地震の危険性があり、津波被害が懸念されている地域だ。

贈呈式を校長先生や教頭先生に相談したところ、「冬休み明けの全校集会時にどうですか。好きなように企画してください」と快く承諾してくださいました。なにぶん初めてのことであり、新聞やテレビ局への取材依頼から看板の作成、会場の設営など小松島LCの会員のお手伝いにより無事に準備することができた。

式典では川辺方バナー、森本県教育委員会次長のご挨拶の後、お披露目ということで3年生28人が試着したが、事前に10分程練習したので、全員一人で着ることができた。国家や校歌斉唱は、音楽担当教諭によるピアノ演奏で

花を添えてくれた。児童を代表して6年生の井村海来くんが、「ライフジャケットは、少年自然の家で大島へ行く船に乗るときに付けたことがあり、釣りをする時や漁師さんが仕事をする時付けているのを見たことがあります。これからは、頂いたライフジャケットを夏のプールの時に付ける練習をしたいと思います。また、これをきっかけに地震や津波についても勉強したいと思います」とお礼の挨拶をしてくれた。

私も個人的な意見ですが、「せっかく贈ったライフジャケットを倉庫の奥に積み上げておくのではなく、積極的にプールの時間などで使って欲しいと思います。泳げない子どもたちも楽しくなるだろうし、良い教材として利用して欲しい。今回のイベントが、子ども達の防災に対する啓発活動の一つのきっかけになれば「一番良い」と思っている。

今回、一人ひとりの力は小さくても大勢が力を合わせると、もの凄く大きな力になることが良く分かったし、また、ライオンズクラブの結束力に改めて感心させられた。各クラブにおいては、それぞれに特色のある奉仕活動や長年に渡る啓発活動をされているが、

ZCとしてしっかり情報提供しなければいけないと思った。このたびのライフジャケット贈呈式に関わって頂いたすべての方々に厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。



津波襲来想定为学校へ  
**ライフジャケット 贈呈**  
ライオンズ 和田島小に第1弾

ライオンズクラブは、災害時に子どもたちの命を守るために、ライフジャケットの普及を目的として、今年度、和田島小学校にライフジャケットを贈呈しました。このライフジャケットは、津波や地震発生時に着用することで、子どもたちの命を守るのに有効です。ライオンズクラブは、このライフジャケットの普及を目的として、今年度、和田島小学校にライフジャケットを贈呈しました。このライフジャケットは、津波や地震発生時に着用することで、子どもたちの命を守るのに有効です。



# みんなで一丸となって取り組み 直島小学校で ライフジャケットの贈呈式を実施

平成30年1月17日、直島小学校（香川県香川郡直島町）の体育館にて「直島の子どもたちの命を災害から守ろう 直島ライフジャケット贈呈式」が開催された。

ライオンズクラブ創立101周年目にあたる今期、336-A地区では川辺ガバナークラブが「四国の子どもたちにライフジャケットを贈ろう」というプロジェクトを立ち上げたのだ。

災害はあってはならないものですが、予想される南海トラフ巨大地震に対して、子どもたちの命を守ろうというプロジェクトにメンバーが賛同して資金を募り始めた。4R-2Zの場合は毎年、高松東、高松西、直島、八栗、高松源平、高松中央の6クラブが会員1人3000円の予算で、合同アクティビティをしてきたが、今回は6クラブの了解を得て、ライフジャケットのプロジェクトに参加させて頂き、合計4万5000円贈る事ができ、また、高松中央LCでは、それとは別に10万円贈らせて頂いた。

そしてキャビネット事務局からライフジャケット贈呈要望クラブの問い合わせに対し、直島LCから「直島は危険地域であり、直島小学校の1年生から

## 4R-2Z LC

稲毛恵美子（高松中央ライオンズクラブ）

3年生の72名に対し贈呈」をとの要望があり、申請をした。

その後、川辺ガバナークラブから「贈呈式をしませんか」というお話があり、贈呈式の準備を始めた。準備に当たっては、直島LCの濱口会長と綿密な打ち合わせをしながら進めた。

その間、直島LCの濱口会長はじめメンバーや直島小学校の皆様には本当にお世話になり、ホストクラブであるわが高松中央LCの橋本会長はじめ、みんなで一丸となって準備に取り組んだ。

前日には横断幕や紅白の幕、演台、机、椅子、来賓名札、贈呈目録、感謝状、お盆等、必要なものはすべて準備した。

直島は高松港から1時間余りかかり、船便の都合でちょうど昼食にかかったが、直島LCの皆様のご好意で、学校給食や美味しいお饅頭のお土産をご用意いただいた。

当日の出席者は川辺ガバナークラブはじめ、キャビネットや地区委員、2Zの役員の皆様や直島LCと高松中央LCのメンバー、そして直島小学校の1年生から3年生の児童72名と学校関係の皆様や先生方など総勢130余名で



あった。  
贈呈式は私の開会の挨拶から始まり、来賓挨拶、そして川辺ガバナークラブが児童代表の岡本咲恵さんに渡され、お礼の挨拶、子どもたちの試着、直島町長からの感謝状授与や学校長からの謝辞、全員での記念写真撮影等、粛々と取り行われた。  
いつも何気なく参加している会の主催者側の大変さを体験して、終えてホッとした今、とても貴重な経験をさせて頂いたと思っている。  
最後に、式に参加した子どもたちのお行儀の良さがとても印象的であった。



# クラブ自慢のアクティビティ OR

## 我がクラブが迎えた新会員



「クラブ自慢のアクティビティOR我がクラブが迎えた新会員」のテーマで全クラブに呼びかけたところ 100 余の原稿が寄せられた。掲載内容は誌面の都合で一部割愛させて頂いたが、各クラブの思いは伝わり、新会員の方々は、やがてクラブの中心メンバーに成長するのだろう。

### 1 Region

#### 松山つばきライオンズクラブ

1月19日、美しい道路景観を作るために、松山外環状線道路沿い（松山市坪南）にソメイヨシノ8本を植樹（第4回ソメイヨシノ植樹）し、植樹式で松山市に目録を贈呈した。



#### 松山ホストライオンズクラブ

障害児の自立とボランティア育成を目的に第58回肢体不自由児療育キャンプが8月5、6日に97人が参加して興居島泊南集会所で開かれ、障害児やボランティア、会員が参加。



#### 砥部ライオンズクラブ

青少年育成事業として2月15日に国際平和ボスターコンテスト入賞者6名及び第21回ライオンズ・ラブ善行児童生徒11名を、それぞれの友愛と奉仕の心を称えて表彰した。



#### 松山城山ライオンズクラブ

「障がいをかかえる（チャレンジする）子ども達にクリスマスプレゼントを贈ろう」とサンタチャレンジを12月17日に開催。しげのぶ特別支援学校にイベント費用とプレゼントを贈った。



#### 松山東ライオンズクラブ

9月2、3、9日に第32回松山東ライオンズカップ少年サッカーU-10大会を開催した。フェアプレーの精神を養い、サッカー競技を通じて少年たちの健全育成を目指している。



#### 伊予ライオンズクラブ

50年以上の歴史があるライオンズバザーが10月24日に行われた。資金獲得とライオンズクラブのMCを兼ねた地元小学校運動会の名物のバザーには、今年もL.L.が多数参加した。





### 松山西ライオンズクラブ

一日里親事業は、児童擁護施設の三愛園の子どもと会員とが一緒に過ごす事業で11年目。バーベキューを美味しくに頬張る子どもたちの笑顔を見てると、こころまで嬉しくなってきた。



### 松山北ライオンズクラブ

一日里親として愛媛大学在留の留学生とその家族や児童養護施設園児らを9月2日に招待し、伊予市森の海岸で地引網漁やバーベキューなどを楽しみ交流をはかった。



### 松山中央ライオンズクラブ

12月9日、松山市中学生女子ソフトボール大会を開催。子供たちのきらきらと輝いた瞳を見守り続けるためにも、大切にしていきたいアクティビティの一つである。



### 東温ライオンズクラブ

CN35周年記念事業で地域の子どもたちにライオン文庫として「絵本・児童書」と子供見守り活動をサポートする「交通安全ベスト」を11月12日にそれぞれ寄贈した。



### 松前ライオンズクラブ

松前町の伝統的な魚行商人「おたたさん」にちなんで「おたたさんで交通安全茶屋」が9月9日にあり、交通安全の呼び掛けを行いながら、珍味1000個を配布した。



### 松山道後ライオンズクラブ

松山手をつなぐ育成会、松山少年少女合唱団、福角会いつきの里から50名ほど参加し11月12日にみかん狩りを楽しみ、収穫したみかんを「札幌市手をつなぐ育成会」に贈った。



### 松山白鷺ライオンズクラブ

11月25日、えひめ国体の主会場「ニンジンニアスタジアム」で小学1年生く3年生を対象に第2回かけっこ教室「楽しく走れ！これで君もHERO」を約150名の参加を得て開催。



### 松山金亀ライオンズクラブ

第15回松山金亀ライオンズクラブ旗争奪少年ソフトボール大会を9月2日、3日に開催し、子供たちは力一杯戦い、優勝・準優勝チームにはメダルを贈り、大変喜ばれている。



2 Region

新居浜ひうちライオンズクラブ

本年度の新規事業として、視覚障がい者と健常者がペアになり、同じ目標に向かって楽しむブラインドダンス（視覚障がい者による社交ダンス）「さつき会」を立ち上げ活動中。



新居浜中央ライオンズクラブ

7月から1か月間、トルコの女子YCE生を受け入れ、楽しい日々を過ごさせて頂いた。体調も崩さずに、たくさんのお思い出を持って帰国してくれている。



今治東ライオンズクラブ

結成45周年事業として薬物乱用を経験した内谷正文氏による一人芝居、講演を開催。今治市公会堂に集った今治市内9校の中学2年生約千人が薬物乱用の怖さと現実を学んだ。



川之江中央ライオンズクラブ

秋の全国交通安全運動（9月20日）と年末の交通安全県民運動（12月21日）に参加した。幟旗を作成し、市長や警察署長などと交通安全の啓発と事故防止を訴えた。



新居浜ライオンズクラブ

会長国際アクティビティとして10月12日〜15日までフィリピンのミンダナオ国際大学主催の日本フィリピン祭りに参加し、日本語スピーチコンテストに出席した。



今治中央ライオンズクラブ

あすなる学園は、保護者のいないまたは養護を要する児童を入所させたり、退所後の自立のための援助を行う施設で、今回は2段階ベッド等園内の設備・備品等の支援を実施。



伊予三島ライオンズクラブ

12月5日に市内特別支援学級の児童119名を対象に第29回ふれあい餅つき大会実施した。毎年、児童よりお礼の手紙が届くなど、大変喜ばれている継続事業。



伊予土居ライオンズクラブ

「お母さん生んでくれてありがとう！エベレストに懸けた夢」（講師木元正均）と題し12月18日に青少年育成講演会を開催。逆境や苦難を克服した体験談で大きな感動が生まれた。





### 四国中央法皇ライオンズクラブ

第14回四国中央市立中学校男女バスケットボール大会を2月12日に開催した。この大会からリオオリンピックの代表も生まれ「夢をはぐくめる大会」が続けばと願っている。



### 新居浜別子ライオンズクラブ

第27回新居浜別子ライオンズクラブ旗争奪中学生サッカー大会を主催した。8月12日、13日の両日、国領川河川敷サッカー場では選手たちの熱いプレーが練り広げられた。



### 3 Region

### 伊予長浜ライオンズクラブ

8月5日に行われた大洲市長浜の夏最大のイベント「ながはま赤橋夏まつり」にてバザーを開催。会員のコミュニケーションションもとれ、有意義で楽しい事業となった。



### 大洲ライオンズクラブ

11月3日に肱川緑地公園で行われた「おまつり村」に出店した。バルーンアート、積木あそびとともに獅子なべうどんと獅子なべカレーライスを調理して販売した。



### 東予ライオンズクラブ

8月20日、西条市東予体育館において東予ライオンズクラブ杯 第20回愛媛県レディース剣道大会を開催した。県内外の小学生から社会人の腕自慢の女性剣士が躍動した。



### 今治くるしまライオンズクラブ

当クラブの会員や地域住民ら約200人が参加し、2月12日に県道沿いに捨てられた不法投棄ごみの撤去作業を行った。長沢地区で毎年実施しており今回で11回目になる。



### 宇和ライオンズクラブ

西予市で開催した「愛顔でつながるえひめ国体」成年女子ソフトボール・相撲において、10月1日〜3日、6日〜8日に、愛媛国体のスタッフとしておもてなしに協力した。



### 伊方ライオンズクラブ

結成当初から献血奉仕を行っており、例年5回、伊方町役場、瀬戸町民センター、三崎総合支所、三崎高校、伊方発電所において活動している。毎年500名以上の献血者がある。



### 八幡浜ライオンズクラブ

2月10日に京都やわた・丸亀京極両LCCとの姉妹提携交流事業として飛行機の真の発明者「宮忠八サミット」を開催し、ミュージカルと講演会を実施した。



### 鬼北ライオンズクラブ

12月17日は小雪の舞う寒い日となったが、毎年恒例となっている児童養護施設「愛児園」での餅つき大会を開催。つきたてのお餅の美味しさに皆が笑顔になった。



## 4 Region

### 小豆島ライオンズクラブ

音楽への志を持つ島の若い人達に発表と経験を積む機会を提供する小豆島音楽フェスティバル(10月1日)は、52年継続しているクラブの代表的なアクティビティ。



### 長尾ライオンズクラブ

姉妹クラブのジョージタウンLCC(マレーシア)、プーケットアンダマンシールC(タイ)との合同アクティビティで、老人ホームの健康診断援助及び孤児院への資金援助に参加。



### 宇和島ライオンズクラブ

みかんが食べごろとなった11月11日、福祉支援施設の皆さんを「みかん狩り」に招待した。甘いみかんを食べたり談笑したりと、楽しい一日となった。



### 伊予吉田ライオンズクラブ

年間3回の献血奉仕活動の2回目を2月9日、愛媛県立吉田高校で実施した。寒い日であったが、受付53名、400m1献血50名(内高校生10名)で目標を達成することができた。



### 高松ライオンズクラブ

1月20日に13回目となるさぬき探訪の旅が実施され、インドなど8か国29人の留學生が参加し、善通寺を散策し、少林寺で技を体験し、中津万象園で日本庭園を楽しんだ。



### 東かがわライオンズクラブ

毎年の恒例行事となっているメンバーがサンタクロースに扮しての児童へのプレゼントは、今年も12月4日に820人の子どもたちにお菓子などのプレゼントを届けた。





地域内の二つの小学校が、9月8日、22日に行った交通安全キャンペーンに対し、標語の優秀作品を表彰するとともに、パレードで掲げた幟旗を寄贈した。

### 志度ライオンズクラブ



1月12日、26日に薬物乱用防止教育認定講師の有資格者であるライオン8名が訪れ、三木剣道スポーツ少年団とその保護者を対象に薬物乱用防止教室を開いた。

### 三木さぬきライオンズクラブ



当クラブが共催した「たかまつこどもサミット」が、高松市生涯学習センターで1月27日に開かれ、高松市内の4小学校が参加し、自分の住む地域の魅力について発表した。

### 高松栗林ライオンズクラブ



香川県赤十字血液センターの献血活動に協賛し、毎年2回の献血奉仕をムーミン川島店とコミュニティのご協力を得て山田4地区で開催している。今後も献血活動の一助に努めたい。

### 高松グリーンライオンズクラブ



今年も紫雲ふれあいボウリング大会に11月5日、高松市肢体不自由児父母の会の方々52人を招いた。午前中はボウリングを、昼食後は音楽や恒例のビンゴゲームを楽しんだ。

### 高松紫雲ライオンズクラブ



第9回小学生音読大会を1月28日に開催した。音読は文章の理解度を深め、表現力を高めコミュニケーションや感情をコントロールする能力も高まるとも言われている。

### 高松屋島ライオンズクラブ



一足早いクリスマスプレゼントとして12月20日、坂出市内の幼稚園7カ所に雨の日も屋内で元気に遊んでもらおうと「段ボール滑り台」を贈呈。園児は早速滑って大喜び。

### 坂出ライオンズクラブ



継続アクティビティとして献血推進をしており、献血が不足しやすい時期を重点月と考えるとともに、献血者数の少ない土曜日を交えて年6回計画し、既に4回実施した。

### 高松北ライオンズクラブ

### 丸亀ライオンズクラブ

2月3日、丸亀市バスケットボール協会加盟の各チームに所属する小学生を対象に、香川ファイブアローズのプロ選手によるバスケットボール教室を開催した。



### 観音寺ライオンズクラブ

昨年4月に新装なった観音寺市民会館に、当クラブの結成60周年記念事業の一環として、「時計台モニュメント」を寄贈した。



### こんぴらライオンズクラブ

第9回満濃池健康マラソン大会を12月17日に実施。300人余の参加者が2km、4km、6kmのコースに挑戦。寒い中を元気にスタートし、ゴールを目指す皆の顔が輝いていた。



## 6 Region

### 高知北ライオンズクラブ

1998年に開設された日本で最初のこどもの本専門の高知こどもの図書館に開設以来、毎年、新規図書購入費の支援を続けており、20年間の支援は当クラブの誇りである。



### 坂出白峰ライオンズクラブ

年の瀬も押し迫ってきた12月19日に恒例となった餅つき奉仕を行った。今年も園児たちの嬉しそうな笑顔に出逢えた。



### 観音寺中央ライオンズクラブ

6月1日に800㎡の畑に芋苗900本を大野原幼稚園児と共に植え、10月24日には園児168名により芋掘りをした。たくさんのお芋が収穫でき園児達も大喜びであった。



### 多度津ライオンズクラブ

小学生の体力の低下という実態を受け、スポーツを楽しむながら体力づくりができることを願い、各学校の希望を汲み取りながら10月19日にスポーツ用具の贈呈式を行った。



### 高知とさみずきライオンズクラブ

糖尿病サマーキャンプの子どもたちと10月22日にハロウィーン仮装パーティーで交流。マリオなど趣向を凝らした仮装で賞を競い、最後にお菓子をもらい満面の笑みであった。





### 須崎ライオンズクラブ

当クラブが毎年行っているアクティビティの一つで、今年で30回目となる身元不明者・無縁仏の墓掃除をおこなう、慰霊祭を10月5日にしめやかに行った。



### 佐川越知ライオンズクラブ

6年目を迎えた薬物乱用防止教室を1月15日に佐川小学校、越知中学校で開催。生徒全員の感謝を述べた感想文に感動をもらった。学校側からも継続実施の希望があった。



### 土佐清水ライオンズクラブ

12月7日に恒例の「クリスマス家族会」を開いた。家族や近隣のクラブの方々にも参加して頂くノミの市の売上は、当クラブの貴重な事業費獲得のアクティビティである。



## 7 Region

### 高知鷹城ライオンズクラブ

10月8日、坂本龍馬も泳いだ清流の鏡川で釣りをしよう！と「第10回高知鷹城ライオンズクラブちびっ子ハゼつり大会」を開催。魚が釣れるたびに子供たちの笑顔がはじけた。



### 中佐佐ライオンズクラブ

結成35周年事業として、町内の3小学校に「手作りの防災ずきん」を進呈する事とし、パッチワークサークルの協力を頂いて制作し、2月に1・2年生分93枚を届けた。



### 宿毛ライオンズクラブ

宿毛レオクラブと共にクリスマスに老人施設を慰問し、ギターの伴奏でクリスマスソングを歌い、特に「ふるさと」の歌は大合唱となり、涙を拭きながら歌う姿に一同感激した。



### 四万十ライオンズクラブ

第20回四万十L.C英語弁論大会を1月21日に開催。生徒たちの英会話力向上に役に立てばと20年前にこの事業を始めたが、今年度は中・高校から37名の生徒が参加した。



### 室戸ライオンズクラブ

9月24日に今年で42回目となる「室戸ライオンズクラブ旗争奪少年ソフトボール大会」を開催した。子どもたちのボールを追う姿はいつも真剣で、我々の励みとなっている。



**高知よさこいライオンズクラブ**

高知工科大学の留学生をみかん狩りに招待した。珍しさもあり楽しい時間を過ごし、交流会ではよさこい鳴子踊りや母国の民謡などを歌い、友愛と相互理解の絆を深めた。



**高知中央ライオンズクラブ**

第17回高知中央ライオンズクラブ杯高知市少年少女育成剣道大会を9月2日に開催した。「継続は力」で、関係者の皆様から頂く感謝の言葉が励みになっている。



**8 Region**

**阿波勝浦ライオンズクラブ**

青少年の健全育成と共に力を入れているのが、伝統文化の継承である。今年も12月22日に勝浦中学校の全生徒を対象に「しめ縄教室」を開き、一緒にしめ縄を作った。



**徳島やまももライオンズクラブ**

毎年参加している阿波国慈恵院での奉仕活動。子どもたちとのふれあいが、1年の活力となる奉仕活動であり、今年も継続して行きたい我がクラブの事業である。



**高知りょうまライオンズクラブ**

12月3日に高知県立武道館にて第13回高知県少年柔道大会を開催し、男子118名、女子46名、総勢164名が参加。全国大会への切符をかけた熱戦を繰り広げた。



**南国ライオンズクラブ**

第20回楽しい親子木工教室を8月20日に開催した。夏休みに親子が力を合わせて作品を作り上げるといふ思い出づくりにもなり、今後とも継続して開催したいと考えている。



**徳島吉野川ライオンズクラブ**

特別養護老人ホーム和光園で11月14日に「阿波ぞめき 渦の会」の演奏を聞きながら、高齢者の方々と一緒に踊って盛り上がり、気分もリフレッシュできた大変喜ばれた。



**徳島中央ライオンズクラブ**

第5回昔の話を伝えていこう 小学生作文コンクールの表彰式が、2月11日に県教育会館で行われ、受賞者に森副会長より表彰状と副賞の図書券が贈られた。





鳴門西ライオンズクラブ

坂東俘虜収容所で『第九』が演奏されて100年を迎えるので、「第九せんべい」と「博愛パン」を販売し『第九』の振興に貢献している団体等に100万円の寄付を目指している。



板野ライオンズクラブ

板野ライオンズクラブ主催で10月12日板野町民センター1F多目的ホールで「糖尿病」について講演会を開いた。講演終了後に当クラブ会員2名に花束を贈呈した。



阿波ライオンズクラブ

12月1日から9日に林保育所、久勝保育所、伊沢保育所、市場保育所、大俣保育所、八幡認定こども園のクリスマス会にて、会員がサンタクロースに扮しプレゼントを配った。



徳島藍ライオンズクラブ

献血キャンペーンを20年以上継続しており、今期は土・日に年6回のキャンペーンを計画し実施してきた。キャンペーンの日は献血者が増加し、大変に有難い」と感謝されている。



神山ライオンズクラブ

徳島インディゴソックスの選手による少年野球教室を10月21日に神山町体育館において開催。神山ルーキーズのメンバーが参加し、技術向上に向けて真摯に取り組んでいた。



鳴門ライオンズクラブ

8回目となるワークショップを8月21、22日に17人の参加を得て開催した。未来ある子供たちのために「ライオンズクエスト ライフスキル教育」活動を続けていきたい。



アワード最終選考会

3月2日、午後1時よりホテルサンシャイン徳島において、川辺ガバナー、佐藤キャビネット幹事、宮島キャビネット会計、キャビネット副幹事、リジョン・チェアパーソン、地区委員長が出席して、アワードの最終選考を行った。

最初に地区委員会主管のアワードについて各委員長が、それぞれ主管するアワードの選考結果について報告を行った。各委員長の手元にリジョンの選考結果が届いていなかったり、選考会後に変更があったりと、委員会によっては若干の混乱が見られ変更を行った。

キャビネット主管のアワードについての選考に移ったが、こちらは原案通りであった。

最後のガバナー特別賞の選考に入ると、各リジョン・チェアパーソンが「○リジョンは、○○クラブと××クラブは譲れない」とにわかに熱くなった。最後には天を仰いで「○○クラブにします」と、何とも口惜しそうなリジョン・チェアパーソンが印象的であった。

初めて参加したアワードの選考会であったが、当落についての審査は我がことのように真剣であったし、逆に所属クラブに対しての推薦は控えめであった。

アワードは、1年間のクラブの大切な足跡であり記録である、と思える選考会であった。

はじめましてライオンズクラブに入会しました。  
 よろしくお願いたします。

1 R I 2 Z

松山湯築ライオンズクラブ

久保 貴嗣 (入会日9月7日)  
 笹岡 豪 (入会日9月7日)



久保さん(右)と笹岡さん

山内 基正 (入会日1月10日)  
 堀内 妙子 (入会日1月10日)



山内さん(右から2番目)と堀内さん(左から2番目)と、それぞれのスポンサー

1 R I 3 Z

松山センチュリーライオンズクラブ

矢野 健二 (入会日6月1日)  
 米本 要子 (入会日7月1日)  
 岡本 陽 (入会日7月1日)



左から矢野さん、大門会長、米本さん、岡本さん

2 R I 3 Z

川之江ライオンズクラブ

井川 忠行 (入会日11月21日)



入会式で自己紹介をする井川新会員

2 R I 4 Z

西条ライオンズクラブ

越智 美和 (入会日7月11日)



クラブ初の女性会員を迎える入会式(越智さんと植木会長)

安藤 和浩 (入会日9月5日)



3 R I 1 Z  
 野村ライオンズクラブ

岡田 晋一 (入会日7月1日)  
 寺川 茂樹 (入会日8月1日)



岡田新会員



寺川新会員

3 R I 1 Z

内子ライオンズクラブ

一柳 清志 (入会日12月7日)  
 吉岡 勝利 (入会日1月11日)  
 泉 真治 (入会日1月11日)



一柳新会員



泉新会員



吉岡新会員

3 R I 3 Z  
 南宇和ライオンズクラブ

萬條 司 (入会日10月19日)



家族同伴忘年会にて左から池田会長、萬條新会員、佐々木会員理事



4 R12Z  
**高松東ライオンズクラブ**  
入谷 宣行 (入会日10月10日)  
小川伊津子 (入会日10月10日)



今年度の五役と記念撮影 (浅井新会員は左から3番目、右端はスポンサーである杉山会長)

3 R12Z  
**八幡浜みなとライオンズクラブ**  
浅井 辰夫 (入会日12月7日)



飯間さん (左) とスポンサーの  
国方 崇幹事

4 R12Z  
**八栗ライオンズクラブ**  
飯間 裕二 (入会日10月26日)



元木 綾香 (入会日1月9日)



上田 利枝 (入会日11月28日)



松原 昭二 (入会日10月10日)



左から中村美豊子さん、橋本会長、川辺ガバナー、  
吉田幹事、藤川保子さん、藤川 和さん

中村美豊子 (入会日10月4日)  
藤川 保子 (入会日10月4日)  
藤川 和 (入会日10月4日)



左から北村仁美さん、  
橋本会長

北村 仁美 (入会日12月6日)



左から石川万世さん、  
橋本会長

4 R12Z  
**高松中央ライオンズクラブ**  
石川 万世 (入会日8月2日)



入会式 (左より田中元会長、新  
会員の城下雅成さんとメンバーの  
西岡宏之)

4 R14Z  
**高松空港ライオンズクラブ**  
城下 雅成 (入会日11月1日)



左から佐々木嘉美さん、  
吉田幹事

佐々木嘉美 (入会日9月6日)



左は橋本会長、右から細岡和美さん、  
柳谷江理さん

細岡 和美 (入会日8月23日)  
柳谷 江理 (入会日8月23日)

5 R I Z  
綾歌郡ライオンズクラブ

小林 隆一 (入会日9月1日)



記念の1枚に新会員の小林さん(左)とスポンサーの村山好治幹事

5 R I Z  
普通寺ライオンズクラブ

金崎 大和 (入会日7月11日)



佐柳 伸啓 (入会日7月11日)



西宇 宏文 (入会日7月11日)



松下 真美 (入会日7月11日)



山下 明子 (入会日10月24日)  
錦織 真二 (入会日10月24日)



6 R I Z  
高知柏ライオンズクラブ

近藤由香利 (入会日7月11日)  
安宅 弘明 (入会日12月12日)



入会式(新会員と兩名をスポンサーした三谷智省地区名誉顧問)

6 R I Z  
高知東ライオンズクラブ

谷 奈香子 (入会日1月1日)



入会式で自己紹介と今後の抱負を述べる谷さん

6 R I Z  
高知ライオンズクラブ

田村 忍 (入会日7月11日)



池田 高彦 (入会日7月25日)





城山 操 (入会日1月23日)

右から2人目が城山新会員



田中 孝明 (入会日11月14日)



6 R12Z  
土佐ライオンズクラブ  
石黒 晴久 (入会日1月10日)

新会員の石黒さん(右)と  
スポンサーの糸矢幸吉



6 R12Z  
伊野ライオンズクラブ  
藤田 浩 (入会日1月23日)

入会式(左よりスポンサー森下雅文、新会員藤田浩、  
竹本範雄会長、森岡義行幹事)



三宮昌子新会員



澤田利江新会員



野瀬誠人新会員



三宮健司新会員

7 R12Z  
高知黒潮ライオンズクラブ  
澤田 利江 (入会日7月13日)  
三宮 健司 (入会日7月13日)  
三宮 昌子 (入会日8月24日)  
野瀬 誠人 (入会日8月24日)



野村 和也 (入会日10月17日)



7 R12Z  
高知鏡川ライオンズクラブ  
木村 徹 (入会日9月19日)



入会式(左から参田会員委員長、成瀬・工藤の両新会員、島津スポンサー)

7 R12Z  
高知桂ライオンズクラブ  
成瀬 洋 (入会日7月28日)  
工藤 貴史 (入会日7月28日)



山本宗一新会員



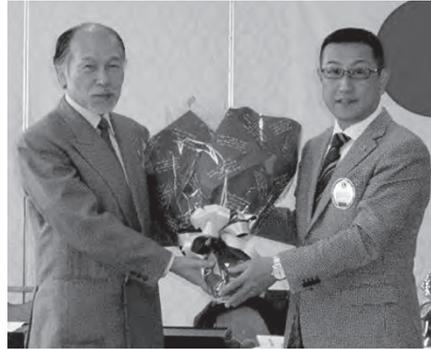
幾原昌子新会員

山本 宗一 (入会日11月21日)  
幾原 昌子 (入会日11月21日)



中央が由原康雄新会員

7 R I 2 Z  
土佐国府ライオンズクラブ  
由原 康雄 (入会日 9月27日)



入会式にて西村会長(右)と中西さん

7 R I 2 Z  
高知南ライオンズクラブ  
中西 美喜雄 (入会日 11月10日)



中央が上野啓子新会員

上野 啓子 (入会日 11月22日)



中央が弘光裕二新会員

弘光 裕二 (入会日 10月11日)



第1022回例会で入会式行われ  
坂東会長がバッヂを贈呈

8 R I 2 Z  
石井ライオンズクラブ  
笠井 孝純 (入会日 10月1日)



左から山本会長、山本さん、小松さん、坂本幹事

山本 順子 (入会日 11月8日)  
小松 伸壮 (入会日 11月8日)



入会式で粟田会長(左)よりラベルピンなどを受け取る中西さん

9 R I 2 Z  
徳島眉山ライオンズクラブ  
中西 実 (入会日 7月1日)



結成55周年記念例会に川辺ガバナーなど来賓を迎えての入会式

8 R I 2 Z  
阿南ライオンズクラブ  
渡邊 淳 (入会日 8月1日)  
村田 浩司 (入会日 9月1日)  
佐々木恵美 (入会日 9月1日)



# YCE Winter Camp

2017年12月22日～12月24日 in いぶきの里

2017-2018 ライオンズクラブ国際協会 336-A・B 地区

家族の一員として外国の家庭に一定の期間滞在し、その間に自国の文化を伝え、訪問国の文化を学び日常生活を体験する。訪問先の人々と相互理解を深め、国際感覚を養い親睦と協調の精神を培う、それがYCE（ユースキャンプ及び交換プログラム）の目的です。



# 美しい自然の環境の中で雪に包まれ 同世代の若者と国際交流

YCE・ライオンズレオ・国際関係委員会  
委員長 高橋 寛治

## 12月22日（金）第1日目

YCE冬期キャンプ関係者一同は、JR岡山駅にてYCE生を出迎える。今回のキャンプ地であるいぶきの里スキー場（岡山県新見市）へは、宿泊先の「新見千屋温泉 いぶきの里」の送迎バスで向かった。

送迎バスの後方テーブル席では、来日YCE生5名と出迎えた岡山東国際レオクラブ（336-B地区2R-1Z）のノートルダム清心女子大生5名とが、それぞれ自己紹介を行い、バスの中で初めての親善交流を楽しく行った。

開村式は午後4時より難波進336-B地区YCE・ライオンズレオ・国際関係委員長の開村宣言、太田健一336-B地区ガバナー、川辺信郎336-A地区ガバナーの歓迎の挨拶に続き、来日YCE生の自己紹介、ライオンズ関係委員の紹介、参加レオクラブと地元学生の紹介を行い、3日間のキャンプスケジュール説明後、ガバナーの交換、記念品がYCE生に贈られ、開村式を終了。

今回の来日YCE生は、336-A地区女子2名（イタリア1名・マレーシア1名）、336-B地区は女子2名（マレーシア）、男子1名（オーストラリア）の計5名。ボランティアとして地元の岡山東国際レオクラブ（ノートルダム清心女子大生12名）、女子高生2名、さらに小川太郎通訳・スキーインストラクターが加わり、冬期キャンプが明るく華やかに行われることになった。

開村式のあと、鳥取県立日野高校郷土芸能部による「荒神神楽」の上演を「いぶきの里」大広間にて見学した。出雲神話や古事記でおなじみの八岐大蛇退治を神楽化した八重垣能の大蛇の舞と雅楽の迫力あるパフォーマンスを来日YCE生は息を吞んで見学し、また見に来たいという感想を口々にしていた。

午後6時30分より夕食が始まり、YCE生とレオクラブの女子大生・日野高校生とそれぞれに国際親善を深めながら、地元特産の和食料理を頂いた。





12月23日(土) 第2日目

2日目は朝食後、全員、スキー用品のレンタル店にてウェア・シューズ等のサイズ合わせを行い、スキーウェアを着用。スキー板をかついで雪道を15分程歩いてゲレンデに到着。午前10時よりスキー教室が開かれた。スキー体験はYCE生はもちろん、レオクラブの女子大生も初めてという人が多く、殆ど全員が何度も転びながら、また助け合いながらゲレンデを滑っていた。また、レオクラブの女子大生と雪遊びが初めてのYCE生は、雪だるまづくりや雪合戦をして楽しく交流をしていた。

昼食後は少しスキーに慣れたのかりフトに乗って上へ登った。午後18時30分より夕食。そして、それぞれにYCE生は初めての体験となる温泉でリラククスした後、YCE生とレオクラブの女子大生とゲームをしたり、全員でミーティングをしたり、ウィンターキャンプの最後の夜を楽しみ、心ゆくまで交流を深めた。



12月24日（日）第3日目

朝食後、YCE生とレオクラブのメンバー全員で釣堀へ出かけ、ヤマメ釣りにチャレンジした。みんな殆どが初めての釣り体験で、魚が釣れるたびに釣堀の周りで歓声を上げ、釣りをしている間中、彼らの歓声が途絶えることはなかった。その後、釣った魚を料理してもらい、全員で釣ったばかりの新鮮な魚を味わった。

宿泊先に戻り昼食後の12時より閉村式を行った。難波進336―B地区YCE・ライオンズレオ・国際関係委員長が司会をし、太田健一336―B地区ガバナ―、川辺信郎336―A地区ガバナ―がそれぞれ挨拶とお礼の言葉を述べた後、YCE生が5人それぞれにキャンプの感想を述べた。

YCE生5人の冬期キャンプの感想の後、高橋336―A地区YCE・ライオンズレオ・国際関係委員長が閉会を宣し、336―A・B地区合同2017年YCE冬期キャンプを終了した。



## YCE 参加来日生のメッセージ

### Mak Hui Teng (マレーシア)

クリスマスケーキのサプライズがあり、マレーシアでクリスマスをお祝いするのは初めてで嬉しかった。スキーも魚釣りもとても楽しく、魚料理は美味しかったです。ライオンズメンバーの方々、レオクラブメンバーの方々にとっても感謝しています。

今回はじめて日本へ来ましたが、私はまた戻ってきたいのです。みんなのことが大好きです。

“どうもありがとう!!”

(Have a chance to come to Malaysia, Thank you very much.)

### Miki Chang (マレーシア)

日野高校の学生さん達による伝統の踊り「荒神神楽」の公演を見ましたが、素晴らしかったです。雪の中、スキーは本当に楽しかった。レオクラブのメンバーの方々とお会いできて本当に良かった。このキャンプはイタリア、オーストラリア、そして日本のたくさんの友達とお会いできて素晴らしい時間と初めての経験をありがとうございました。いつかまた、みなさんにお会いできることを願っています。

### Taskil Dastoor (オーストラリア)

私がこのプログラムで1番の経験だと思ったのは、新しい友達ができただけです。これから世界中の人と繋がってゆく大きな一歩になったと思いました。

雪に触れたのは人生で2度目で、雪合戦等を通して友情を築けたと思います。

このYCEプログラムを通して外国に目を向ける良い機会になりました。



**高橋委員長 講演**

まず、ウインターキャンプにあたって太田健一ガバナ、川辺信郎ガバナ、難波YCE・ライオンズレオ・国際関係委員長はじめ、ライオンズクラブの関係者、スタッフの皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。

岡山いぶきの里での冬期キャンプの講評としては、今回のYCE生がほとんど経験のない雪といぶきの里の美しい自然の環境の中で、東国際レオクラブ等同世代の若者と共に国際親善交流ができ、有意義なキャンプであったと思います。

若者は世界の未来を開拓します。

また、無事に楽しく336-A・B地区合同冬期キャンプが出来ましたことに、来日YCE生はじめ受入れのホストファミリー、ホストクラブ、関係クラブ、皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

**Loy May Sheen (マレーシア)**

このキャンプは私の人生を変えてしまうような経験となりました。それは今回のほとんどのことが初めての事だったからです。

まず、丘の雪に圧倒され、早く寝転んでみたいと思いました。また、期待した通りの寒さでした。その為に服をたくさん持って来たのです。また、日本の高校生による伝統的なダンスを見て、伝統の物語は私の好奇心を魅了し、楽器の演奏は私の耳を奪いました。このパフォーマンスに心踊らされました。その他、温泉にも初めて行き、はじめ私はなぜ他人の前で裸にならないといけないのかと思いましたが、このキャンプでこの信じられない文化の意味を少しずつ理解することができました。スキーはたくさん転んで青アザが出来たけど、とても楽しい経験となりました。このキャンプはたくさん日本の文化を学ぶことができ、日本食のお寿司は美味しく、この日本の経験をどこかまた違った形で活かしたいと思います。

**Marta Zanotti (イタリア)**

今回、私にとって3回目のキャンプであり、とても素晴らしかったです。私たちはたくさんの活動を行い、レオクラブの方々も参加してくれて感謝しています。

言葉の違いが時々大変でしたが、みんなが英語で話すことに挑戦してとても感謝しています。

私の国の文化はみんなと少し違うところがありましたが、しかし、みんなが私を助けてくれました。スキーはとても面白く、釣りは結構良かったです。

私はレオのメンバーであり、イタリアでいくつかのキャンプにも携わってきました。そのため、英語でみんなと会話することがどれくらい難しいことも理解しています。また、いくつかの活動を行うにあたり、このキャンプが3日しかなかったことは残念でした。

今回のキャンプ、また、このかけがえのない時間にとっても感謝しています。次回は5日間お願いしたいです。

## 結成40周年記念式典

### 土佐香南ライオンズクラブ

クラブ会報委員長 野村土佐夫

眞辺慶一会長並びに池本耕三大会委員長の掲げる「式典は厳肅さの中に和み、祝宴は朗らかに親しみ深く」を motto に、リハーサルを繰り返し、1月28日の当日を迎えました。

式典開始前には、当クラブの支援先である地域コーラスグループ「野市グリーンコール」の合唱を披露。その後の式典は尾崎正直県知事、清藤真司香南市長、川辺信郎336-A地区ガバナーのご臨席を得ました。

記念事業として地域内の各団体への記念品を贈呈しました。その中でも香南市の文化人である作家・安岡章太郎◇詩人・岡本彌太◇精神科神経科医・森田正馬の関係団体へ支援金を贈りました。また、336-A地区のライフジャケット寄贈事業、LCIF、献眼骨髄Bへも支援金を贈呈しました。

スポンサークラブである土佐山田ライオンズクラブの川添清会長によるライオンズローアで和みの式典を終えました。

本大会にあたり、多くのブラザークラブに囲まれ、式典・祝賀会モットー遂行の喜びを満腔の謝意としてお受け取り下されば幸甚です。



## 結成45周年記念式典

### 今治東ライオンズクラブ

幹事 木村 弘宣

2月15日、今治国際ホテルにおいて結成45周年記念例会を開催し、地区役員及びブラザークラブの方々のご臨席を賜り、ささやかながら楽しく、記憶に残る時間になったのではないかと思います。

来賓挨拶においては、皆々様に我がクラブの理念の厳肅さや重みをそれぞれに語って頂きました。その理念とは「地域社会から遊離した存在にならないように独善を戒めライオンズの真に進むべき道を謙虚に追求する」もので、スローガンとして「物より心」を掲げています。

我がクラブは薬物乱用防止に取り組んでおり、記念事業として今治市公会堂で12月4日に自身も薬物乱用を経験した内谷正文氏による一人芝居、講演を開催しました。今治市内9校の中学

2 年生約千人が、薬物乱用の怖さと現実を学び、更に子供達に薬物の危険性に対する知識を持ってもらいたいと考えてのことです。講演の最後に参加者全員で行ったダメ、ゼツタイコールは最高に気持ち良かったです。

後日、各中学校の子供達の感想文を見て、我々の思いが伝わった事を感じる事ができ、更に感動しました。



結成45周年を迎えるに当たり、メンバー全員のご協力をもって団結して話し合い、準備をしてきました。この経験を糧に、結成50周年に向けての道を一步一歩築いて行きたいと考えています。



### 結成25周年記念式典

## 高知南ライオンズクラブ

会長 西村 方志

2月25日にザクラウンパレス新阪急高知にて、高知南ライオンズクラブ結成25周年記念式典を開催させていただきました。

式典には岡崎誠也高知市長はじめご来賓の皆様、ライオンズ関係では336-A地区川辺信郎地区ガバナー、地区役員の皆様、また全国南LC友好会より北は札幌南LC、南は鹿児島南LCなど多数の方々にご臨席を賜りましたこと、メンバー一同、心より感謝申し上げます。

記念事業といたしまして、次の事業を行いました。

- ・高知県子ども食堂支援基金へ助成
  - ・高知商業高等学校生徒会活動の支援 (ラオス学校建設活動)
  - ・高知聖園大使園子どもたちへ助成
  - ・四国の子どもたちにライフジャケットを贈る事業の助成
  - ・高知県ライオンズクラブ 献眼特別委員会へ支援
  - ・高知県ライオンズクラブ 骨髄バンク 特別委員会へ支援金
  - ・夏期YCE生 (台湾) 受入事業
- 今後ともクラブ全会員が一致団結して、We Serveをモットーに30周年、40周年に向けて前進して参りたいと思います。



### 第3回キャビネット会議

## 第64回地区年次大会関連議案などを承認

2月4日、午後1時より会場を徳島市より西条市のホテルユニバースに移し、川辺ガバナー、RC、ZC、地区委員長などが出席して第3回キャビネット会議を開催した。

この日は小雪が舞うあいにくの天気であったが、会議は午後1時より佐藤キャビネット幹事の司会で予定通りに開始され、粛々と進んだ。

審議事項を一覧すると、第64回地区年次大会関連議案や国際知事候補者の推薦の確認、次期ガバナー、次期キャビネットなど早くも次年度に関する事項が多くみられた。そうしたこともあってか、次期キャビネット幹事予定者や副幹事予定者などがオブザーバー参加していた。

関野第一副地区ガバナー、友澤第二副地区ガバナーがそれぞれガバナー及び第一副地区ガバナーに立候補し、第二副地区ガバナーには7R-1Z高知りょうまライオンズクラブの酒井公一氏が立候補した。

年次大会関係では大会議事規則、代議員総会役員構成案、代議員分科会の構成案、大会実施要綱案な

どが審議された。

2017-2018年度上半期の会計報告を宮島キャビネット会計が行った。

次期キャビネットに関しては、キャビネット事務局が西条市三津屋南に設置され、常設委員会の組織は今年度と同様である。また、4月29日には今治国際ホテルで午前に次期地区役員研修、午後には次期地区委員研修が予定されている。次期クラブ三役オリエンテーション並びに事務局研修が6月3日に予定されている。

休憩後、各RC、ZC、地区委員長が報告を行い閉会となった。



## 第64回地区年次大会 代議員分科会 活動事例発表テーマ



### 第1分科会【アスティ3階 第1特別会議室】GMT・GLT・FWT・会則委員

- ①生き生きとしたライオンズ活動と会員増強の取り組み  
松山中央ライオンズクラブ会員委員長 大川 耕三
- ②「動けば実る」を实践  
阿南ライオンズクラブ 会長 木本左起子

### 第2分科会【アスティ3階 第2特別会議室】MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員

- ①OSEALフォーラムに参加して  
—2019年は広島で開催決定。ぜひ、みんなで盛り上げていきましょう！—  
今治東ライオンズクラブ 阿部 国弘
- ②SNSの活用について  
—フェイスブックで広げようライオンズの輪！—  
徳島藍ライオンズクラブ 山畠まゆみ

### 第3分科会【アスティ1階 多目的ホール】青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会

- ①地域に根ざした奉仕を  
—子どもたちの奉仕と友愛の心を、育み、称え、励ます活動—  
砥部ライオンズクラブ 前会長 芳之内 徹
- ②未来に繋ぐ子どもたちへの贈物  
高知とさみずきライオンズクラブ 斎藤 明子

### 第4分科会【アスティ2階 第4会議室】環境保全・保健福祉・アラート委員会

- ①薬物乱用防止活動への取り組み  
—高知桜ライオンズクラブ8年のあゆみとこれから—  
高知桜ライオンズクラブ 会長 谷村 理恵
- ②小児1型糖尿病と高知の糖尿病サマーキャンプ  
小児科専門医 新井 淳一

### 第5分科会【アスティ2階 第5会議室】YCE・ライオンズレオ・国際関係委員会

- ①初めてのホストファミリー  
—クロアチアから来た背の高い少女—  
北島ライオンズクラブ 石井 哲夫
- ②YCE派遣生としてイタリアへ行って  
—数え切れないほどの文化や知識を吸収して—  
派遣生 青野桜子（発表者 新居浜ライオンズクラブ 青野 泰介）

### 第6分科会【アスティ2階 第6会議室】IT推進チーム

- ①クラブのIT化は、クラブの活性化につながる  
伊予土居ライオンズ
- ②ITにより例会の魅力UP  
松山城山ライオンズクラブ
- ③LINE活用率100%でクラブ和気あいあい  
高松フェニックスライオンズクラブ

# 物故会員

謹んでお悔やみ申し上げます

①氏名・享年 ②所属LC ③入会年月日 ④没年月日



①川西 由大(66歳)  
②9 R-2 Z 阿波池田  
③2005年4月21日  
④2017年12月8日



①武村 志延(77歳)  
②2 R-3 Z 四国中央  
法皇  
③1979年2月15日  
④2017年11月15日



①安松 均(70歳)  
②4 R-3 Z 長尾  
③1987年10月  
④2017年11月1日



①広瀬 靖博(76歳)  
②2 R-2 Z 今治東  
③1986年3月20日  
④2017年11月1日



①市村伊佐雄(77歳)  
②7 R-1 Z 高知鏡川  
③1984年2月21日  
④2017年9月17日



①田坂 保雄(75歳)  
②2 R-2 Z 今治  
③1985年10月17日  
④2018年2月10日



①安岡 京子(73歳)  
②7 R-2 Z 高知安芸  
③2003年7月1日  
④2018年2月8日



①日吉英夫(79歳)  
②2 R-2 Z 今治東  
③1980年11月6日  
④2018年1月3日



①土井 幸夫(88歳)  
②9 R-2 Z 阿波  
③1974年  
④2017年12月13日

## 編集後記

▼地区誌担当になり9カ月が過ぎようとしています。今年度から地区誌「しこく」の編集に私達9人の委員が係ることになりました。なにしろ素人ばかりの集団で、私も少しばかりの記事を書くのに多くの日数を費やしましたが、関委員長から自分の思いを素直に書けばいいと言われ、悩みがふつ切れ、記事を纏めることが出来ました。地区誌も会報誌も料理に例えることが出来ると思いません。見ための美しさ、内容の充実している事、経済性、そして作る人の思いが結果に表れると思います。会報誌を作る皆様もそれがクラブを代表した一品だと認識し、その思いで作っていただけたらと思います。私は委員に任命されて大変勉強になりました。そしてライオンズに対するモチベーションが以前より一段とあがったことに感謝しています。(4 R担当 水野 彰) ▼5 RのMC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員として、地区誌「しこく」の編集に携わって9カ月余りが過ぎようとしています。過去3回の編集会議に参加し、各種調査・報告等の事務的な処理はできたと自負していますが、具体的な編集に関しては、直接関わることなく、関委員長に任せきりで申し訳なく思っています。4月の地区年次大会の大成を祈って

います。(5 R担当 岡田 学) ▼地区誌担当の一端を担わせていただき、半年以上たちましたが、余りお役に立てず申し訳ない気持ちで一杯です。第3号では各クラブに新入会員もしくはアクティビティーに関する記事をお願いしたものの、当初6 Rからなかなか集まらず、すまないと思いつつ、期限前にもかかわらず各クラブに督促のご連絡をしてしました。ご協力で何とか集まりました。また、「ライフジャケットの贈呈式」は6 Rでも2月27日に土佐ライオンズクラブのお世話で、土佐市立宇佐小学校において実施されました。子供たちの喜ぶ姿を見るにつけ、やってよかったという気持ちと、これで一段落という安堵の気持ちで嬉しくなりました。(6 R担当 藤戸啓朗) ▼ライオンズの知識が殆どないまま副委員長になり、関委員長・各地区委員さんの多大なるご協力のもと何とか任務を遂行している庄野です。巻頭の記事にあるライフジャケット事業。発表当時より、個人的には大賛成で、これがライオンズの真の奉仕事業だと思いました。子どもたちの命を災害から守り、笑顔あふれる日本に。ライオンズ、最高にカッコイイです。(副委員長 庄野 享)



Lions Clubs International Multiple District 336



# 「101年、岡山からWe Serve」

ライオンズクラブ国際協会336複合地区

## 第64回 年次大会in岡山

2018年 5/26<sup>±</sup>

### 記念ゴルフ大会

- 日時 2018年5月26日(出) 受付/7:15 スタート/7:45
- 会場 東境が丘マリンヒルズゴルフクラブ 〒706-0302 岡山県玉野市下山坂1345 TEL:0863-41-2311
- 競技方法 18ホール ストロークプレイ (ダブルベリア方式) 瀬戸内海を一望する風光明媚な大自然のパノラマが雄大な広がる、個性と戦略性に富んだコースです。

### 第64回年次大会 前夜祭

- 日時 2018年5月26日(出) 受付/18:00 祝宴/18:30~20:30
- 会場 ホテルグランヴィア岡山 〒700-8515 岡山市北区駅元町1-5 TEL:086-234-7000

2018年 5/27<sup>日</sup>

### 代議員分科会・代議員総会・大会式典

- 日時 2018年5月27日(日) 登録受付 8:00~8:40 (代議員受付) (一般登録受付) 8:30~11:00 (第一分科会) (第二分科会) 代議員分科会 9:00~9:45 (第三分科会) (第四分科会) 代議員総会 10:00~11:00 大会式典 11:15~12:45

- 会場 岡山市総合文化体育館 〒702-8024 岡山市南区浦安南町493-2 TEL:086-263-7474

期日 2018年 5/27<sup>日</sup>

会場 岡山市総合文化体育館(浦安)

### 大会ホストクラブ 336-B地区

- 1R-1Z: 岡山 LC・岡山烏城 LC・岡山後楽 LC・御津 LC・岡山パール LC・岡山みらい LC
- 1R-2Z: 西大寺 LC・岡山フェニックス LC・邑久 LC・岡山ももたろう LC・岡山城東 LC
- 1R-3Z: 岡山旭 LC・岡山吉備 LC・岡山グリーン LC・岡山ブルー LC
- 1R-4Z: 備前 LC・備前三石 LC・日生 LC・和氣 LC・吉永 LC

ライオンズクラブ国際協会336複合地区 ガバナー協議会事務局  
ライオンズクラブ国際協会336複合地区 第64回年次大会事務局

〒700-0907 岡山市北区下石井2-1-18 ORIX 岡山下石井ビル 9F  
TEL: 086-801-9111 FAX: 086-234-0495 E-mail: md336taikai@lions-md336.org



### 『花へんろ』

金倉寺は善通寺市にあり、宝亀5年(774)に円珍により創建され、延長6年(928)に醍醐天皇の勅命により金倉寺と改名した。この寺で明治31年から約3年暮らした乃木希典の愛用品や夫人からの手紙や「乃木將軍妻返しの松」もあり、乃木將軍寓居の寺としても知られている。



山頭火が「ここが打磨の水があふれている」と詠んだ第88番大蓮寺



2017~2018 ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 徳島キャビネット事務局

〒770-0873  
徳島県徳島市東沖洲1-1-4 マリンピア会館2F  
Tel:088-677-9336 fax:088-677-9993  
Email:tokushima336@tiara.ocn.ne.jp

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 地区誌  
第101号 No.3

発行日 平成30年3月20日  
発行所 336-A地区 徳島キャビネット事務局  
発行人 川辺信郎  
編集 MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会  
印刷 株式会社印刷工房